
バカテスト！ テスト問題！ 豆知識篇あり！

ROCK IMAZIN

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカテス！ テスト問題！ 豆知識篇あり！

【Nコード】

N8562P

【作者名】

ROCK IMAZIN

【あらすじ】

原作にはない問題集です！豆知識があるので受験生きつと特？ほとんど国語です（ことわざ・四字熟語）。コメディっぽくやっていきます（笑）。ひとつひとつ『小さな豆知識＋すぐ読み終わる』ので、良かったらどうぞ！。あと、受験生なんで次がいつか分かりません（汗）（2011年3月まで）。*なにかどうかで使われていないようなことわざや四字熟語があったら教えてください！ps/『バカとテストとヤミ』の作者にこの作品教えてもらいました！そっちも読むといいですよ？オモシロイから。

けがの功名（前書き）

バカテス系

初作品！

けがの功名

問題 国語

『過失や災難と思われたことが、思いがけなく好結果をもたらすこと。また、なにげなくしたことが、偶然にも好結果を得ること。』の意味を持つことわざを答えなさい

姫路

『怪我の功名』

福原

「正解です。簡単すぎましたね。

他には『過ちの功名／怪我勝ち／怪我の頓作^{とんざく}／捻じれた薪も真つ直ぐな焰を立てる』などが類似語であります。

「功名」のことを、昔は「高名」ともいったようです。」

明久

『怪我の地獄』

福原

「なにがあつたんですか？」

ムツリーニ

『転んだらすぐそばに 「ブシャー！」』

福原

「何があっ たんでしょ うかね」

美波

『怪我させる調教』

福原

「なにが”好結果” なのでしょう か？」

FFF団

『異端者には滅殺！』

福原

「それはもう怪我のレベルの話じゃありませんよ」

けがの功名（後書き）

評価＋感想待ってますm（――）m

あと、アドバイスなど、よろしくお願いします！（汗

特にタイトルのつけ方などを　　。

犬も歩けば棒に当たる（前書き）

この前もらった感想を当てにしてみました。

すみません！

一回目の投稿のやつ、思いっきり間違えていました。

犬も歩けば棒に当たる

問題 国語

『・出歩けば思わぬ幸運に出会うことのたとえ。』の意味を持つことわざを答えなさい。

姫路

「犬も歩けば棒に当たる」

福原

「正解です。ほかにそんなに使うことはありませんが、『・何かをしようとすれば、何かと災難に遭うことも多いというたとえ』という意味もあるので、覚えとくといいかもしれません」

明久

「歩けば鉄人 鉄人先生にあたる」

鉄人

「何、騒いどるんだー!」

ムッツリーニ

「歩けばシャッターチャンス 『ブシャー』」

福原

「なぜ？血で汚れているんでしょうか？」

須川

「歩けばオレらが棒に当てる」

福原

「何を当てるつもりですかね」

FFF団

「異端審問会始め！」

明久・雄二

「なに！いきなりなんだ！
『ぐはっ』」

鉄人

「おい！静かにしろ！HＬ始めるぞ！」

Fクラス

『スサツ（鉄人歩けば道開く）』

悪事千里を走る

問題 国語

「『悪い行ないや悪い評判、悪い噂は忽ち世間に知れ渡る。』という意味を持つことわざを答えなさい」

姫路

「『悪事千里を走る』」

福原

「正解です。ほか類義語としては、『悪事千里／Bad news travels fast.（悪い噂はすぐ広まる）』というものもあるので、覚えとくといいかもしれませんね。」

雄二

「明久すぐ知れ渡る」

明久

「雄二すぐ知れ渡る」

福原

「正か なんとコメントをすればいいのでしょうか？」

* 始めの方は文字の書きミスです。気にしないでください」

FFF団

「異端者すぐ発見！」

横溝

「なに！もうばれただど！ぐはっ」

ムツツリーニ

「情報収集では誰にも負けない」

福原

「問題に答えてください」

美波

「アキを誰かすぐに覚えらる」

福原

「誰かと間違えることはないでしょう」

猫に小判

問題 国語

『猫に小判』の意味と喩えの2つをあげなさい。』

霧島

「1・どんな貴重なものでも、その価値が分からない者に与えては、何の役にも立たない。」

2・高価なものを与えても、何の反応も効果もないことの喩え。」

福原

「正解です。あれ？姫路さんはどうしたんでしょうか？」

「類義語としては、『犬に論語／宝の持ち腐れ／豚に真珠／Cas
t not your pearls before swine
(豚に真珠を投げ与えるな)』があります。」

「ちなみに江戸時代中期では、「猫に小判」よりも「犬に小判」の方がポピュラーだったそうですよ？」

姫路

「1・猫のかわいらしさは、小判を上げてもいいぐらいだニヤ

2 お金であのかわいらしさを見られるのならどんどん使っちゃえ」

福原

猫が好きなんですか？

コメントの仕方に困ります」

姬路

「正解でいいじゃないですか！」

久保

「吉井君が欲しい吉井君が欲しい吉井君が欲しい吉井君が欲しい吉井君が欲しい吉井君が欲しい」

福原

「あきらめてください」

美春

「お姉様欲しい、お姉様欲しい、お姉様欲しい、お
姉様欲しい、お姉様欲しい、お姉様欲しい」

福原

「まだいましたか」

玉野

「アキちゃんもらう、アキちゃんもらう、アキちゃんもらう、アキちゃんもらう、アキちゃんもらう」

福原

「アキちゃん人気ですよね。」

雄二

「翔子にMP3プレイヤー」

霧島

「だめ。あげない。」

猫に小判（後書き）

姫路さんの好きなものは？

海老で鯛を釣る（前書き）

明久のお姉さんがいるあたりだと思ってください。

海老で鯛を釣る

問題 国語

『海老で鯛を釣る（えびでたいをつる）』の意味を考えて答えなさい。

姫路

「小さい海老で、大きな鯛を釣る。わずかな元手や労力で、大きな利益を得ることのたとえ。」

福原

「正解です。類義語では、『雑魚で鯛釣る／蝦蛄で鯛釣る／瓜を投じて玉を得る／麦飯で鯛を釣る』などがあります。」

ムツツリーニ

「余計なことをしないで、目の前のものを食べちゃえ（海老が好き。鯛はそんなにすきでもない。ということ）」

福原

「確かに海老の方がうまいですね。」

ちなみに最近はお鯛より、海老の方が値段は高いらしいですよ？」

明久

「余計なことをしないで、目の前のものを食べちゃえ（　　）考えてみれば思い当たることばかりだ。美味しいおかずを最後に食べようとつておいたら、誰かに横からひょいとつまみ食いされちゃって、「あれ、いらなひのかと思つた」とか言われたことあるからね！好きなものは、ごちやごちや考えず、ぱくつと食べちゃうんだ！海老を鯛で釣る　　実に深い言葉だ（　　）」

福原

「おや？最近はおへてゐるんですね。そういえば家にお姉さんがいるそうですが、その影響ですかね。良かったです。」

明久

「いつもちゃんと食べてるよ！」

Fクラス

「「それは食事とはいえないだろ」「」」

笑う門に福来る（前書き）

解説は面倒かったら飛ばしてください。

ムツツリーニの回答の意味以外分かりますから大丈夫です。

笑う門に福来る

問題 国語

『笑う門には福来る（わらうかどにはふくきたる）』の意味を答えなさい。

姫路

「いつも明るくにこにこしている家庭には、自然と幸福が訪れるということ」

福原

「正解です」

「ちなみに正月に門松を飾るのは、「笑う門には福来る」ということから由来しているという話を聞いたことがあるかもしれませんが、門とは門松のこと、門松のどこに「笑う」があるのかというと、門松の由来としては、門松は歳神（様々な福をもたらす神）を迎えるための憑代よりしろだそうです。常緑の松は強い生命力の象徴であり、不老長寿の象徴です。地方によっては松に代わって榊、竹、椿などを用いることもあります。いずれも常緑という点で「長寿の象徴」ということに代わりはないようです。従って、「笑う門には福来る」とは、あまり関係ないかもしれません。「おそ松くん」は笑えます。

「

「解説をしますと、最近のいろいろな研究によると、笑うという行為には、とても体にいいことが、わかってきているようで、そうい

う話をよく耳にします。この句は、その事も含め、明るく楽しく過ごせば、知らないうちに、幸せを運びこんでしまうという意味でしょう。他にも、「笑う所に福来る」、「笑いは人の薬」などがあり、昔の人は、すごいと思いますよね。」

明久

「わらふくわらふく

わらふく?

わらふくっ、わらふくっ

わらふくー!」

福原

「めでたそうですね。どんなにめでたくしたって間違いは間違いです。」

明久

「いいじゃんか。これがもし今年の流行語だったら、日本はとても明るくなるよ!」

福原

「まあ、そうですね」

雄二

「笑っても逃げられない」

福原

「何から逃げるつもりですか？」

ムツリーニ

「お粗末君がくる」

福原

「せめて漢字くらい普通にしてください。」

「微妙にキミの思考回路が分かったのが残念です」

「『笑う門には福来る』>正月<門松を飾る』>「おそ松くん」
「>「お粗末君がくる」』でしょうか？」

豆知識に

教師

「その中で重要語を解説しますと、<『笑う』『うれしい時や、楽しい時に、声を出したり、顔の表情をやわらげたりすること。』
門』』家のこと。家族のこと。一つの家の中に夫婦や親子、兄弟などが一緒に生活をして住んでいる集まり。『福』『幸福。生きていくときにめぐり合わせる良い出来事。幸運。苦しみとか、わずらわしく思い悩むことなく満ち足りている状態』だそうです。」

類は友を呼ぶ

問題 国語

『類^{るい}は友を呼ぶ』の意味を答えなさい。

姫路

「似たような傾向を持つ者は、自然に寄り集まるものである。また、気が合うものは自ずから集まるものである。」

福原

「正解です。類義語としては、『類を引きて友を呼ぶ／牛は牛づれ馬は馬づれ／類は類を呼び友は友を呼ぶ／類は友を以って集まる／同類相求む／同性相親しむ／同気相求める』があります。」

「『具体例を教えてください』という質問があつたのでお答えしますね。＜・ヤクザにはヤクザが近づいてくる。・必殺仕事人には仕事人が近づいてくる。・ルパン三世には、次元、五右衛門、不二子が寄ってくる。＞のようなものです。」

AからEクラスまで一同（・α3名）

『『『『『『Fクラス』』』』』』

福原

「正解です。」

すみません。全く否定が出来そうにありません。

んでした。」

Fクラス

『『『んなっ！馬鹿な！』』』

- α3名

「僕と吉井君」

「美春とお姉様」

「私とアキちゃん」

明久・美波

「「いやいやいやいやいやいや。それは違うよ（違うわよ！）」」」

Fクラス

『『『（もう否定が出来ない！）』』』

明久

「みんなっ！ここは普通に否定してよ！」

Fクラス

『『『（はあ〜）』』』

明久・美波

「「あきらめるのはや！」」」

焼け石に水

問題 国語

『焼け石に水』の意味について答えなさい。

姫路

「熱く焼けた石に少しばかりの水を掛けても一向に冷めないように、援助や努力の力が僅か^{わず}で、効果が上がらないことの喩え。」

福原

「正解です。類似語としては、『杯水車薪／二階から目薬』などがあります。」

「語源としては、焼けて熱くなった石に水をかけても、すぐにかわいてしまう事から。何事もあわてて行動すると「焼け石に水」な事になってしまうので注意ですね。」

ムツツリーニ

「焼けた石に水をかけたら、怒られるからやめておきましょう（ジューツてなるんだ。石油ストーブの上に水滴をたらしたら、ジューツてなるから。子供の頃やりすぎて怒られた。）」

福原

「何をやっていたんですか？君は。子供の頃のあなたが想像が
つきません。今と同じ感じなのでしょうか？」

明久

「焼けた石に水をかけちゃえ（だって危ないじゃん。焼けた石。ジ
ューってなっちゃうけど、かけないよりはかけた方がましなんだ。）
」

福原

「問題点が違います。君も常習犯でしたか。」

雄二

「いくら無駄と言われても　オレは、最後まであきらめないぜ！」

福原

「かつこ良く言っても間違いは間違いです」

猿も木から落ちる

問題 国語

『猿も木から落ちる』の意味を答えなさい。

霧島

「どんなに上手な人でも失敗する事がある。どんな人でも間違える。」

福原

「正解です。類似となる語は、『弘法も筆のあやまり／河童の川流れ／上手の手から水が漏れる』がありますよ。」

「語源や由来は、サルスベリと言う木は肌が滑らかで、猿も滑り落ちてしまうほどと言うところが、由来語源なのだが。どちらも猿が木登りが上手だと言うところからの例えが、言葉になったものですね。」

「ところで姫路さんは？」

姫路

「憶測で変なこと言っちゃダメ！（けしからん言葉だよ！残酷だよ！かわいそうだよ、お猿さん。なんで木から落ちるなんて言う不吉なこと考えたのさー。お猿さんは木から落ちたりしないよ！見たこ

とないんだから！」

福原

「違いますよ？」

明久

「音速おくそくで変なこと言っちゃダメ（マイナス思考もここまで来ると、罪じゃないか。猿は木から落ちないよ！落ちないと信じるんだよ！信じるのが大切ってよくゲームでも言うじゃん）」

福原

「せめて始めの漢字に違和感を持ってください」

ムツリーニ

「シャッターチャンスは逃さない」

福原

「頑張ってください」

糠に釘

問題 国語

『糠^{ぬか}に釘^{くぎ}』の意味を答えなさい。

姫路

「手応えや効き目が全くないこと。」

福原

「正解ですね。『豆腐に鋸／泥に灸／生壁の釘／沼に杙／暖簾に腕押し』などと言った類似語があります。」

「由来は、『糠に釘を打ち付けても効き目がないこと』です。意味がないですよね（笑）」

明久

「地獄（ぶるぶるぶる）。恐ろしい言葉だな。昔からあったんだね。こつという地獄。」

福原

「何を想像したんですか？」

ムツツリーニ

「犯罪（ぶるぶるぶる　。恐ろしい言葉だな。昔からあったんだな　こういつ犯罪。）」

福原「きみもですか。」

雄二

「しつけ（ぶるぶるぶる　。恐ろしい言葉だな。昔からあったのかよ！　こういつしつけ。）」

福原

「何人目でしょうか？」

秀吉

「間接決め（ぶるぶるぶる　。恐ろしい言葉だな。昔からあったのか　こういつ間接決め。）」

福原

「ほぼ全員が――」

FFF団＋α2

「滅殺すること」

福原

「どの想像でそうなったんですか？」

「あとFクラスの皆さんあとで職員室にくるように」

初心忘れべからず SP! (前書き)

馬鹿な答えとかがなしで、シリアス?的な感じです。

これだけが今のへんそんな感じになっています。

そういうのが「いやだな^{レツ}」と思う人は次へ

GO-! LAST GO-!

初心忘れべからず SP!

問題 国語

『初心忘れべからず』の意味を答えなさい。

鉄人

「初めて、何かをやるうと思ったときの、まじめな心を、忘れてはいけない、ということだ」

福原

「おや？どうしてここに西村先生があるんでしょうか？」

姫路

「あらゆる人に必要な言葉だと思うよ（後略）」

福原

「おや？リレー形式ですか
少しのんびり見ていきましょう」

美波

「新入生の人、上級生の人。この言葉を覚えといてそんはないと思います。（後略）」

美春

「でも、ずっと初心のままでいるなんてことは言わない（後略）」

雄二

「人は成長をするんだ。初心でいたらダメなことなんかたくさんある（後略）」

霧島

「だからこそ「忘れるな」ってこと（後略）」

FFF団

「そのままではいる必要はないけど、覚えとこう！（後略）」

明久

「新入生の人は、今の気持ちちゃんと胸に刻みにつけておいたら、いいとおもうよ。」

福原

「なるほど、たまにはいいことも言っじゃないですか」

常夏コンビ

「へつまあ、オレらは忘れたけどな！最強（自称）になる前の、一般生徒だったころの気持ちなんて！オレらは最強ー！」

福原

「おや？なんで3年生の回答があるんでしょうか？」

すこし時と場所は変わって

常夏コンビ

「へつまあ、オレらは忘れたけどな！最強（自称）になる前の、一般生徒だったころの気持ちなんて！オレらは最強ー！」

生徒qwertyuioplkjhgfda xcvbnmzQWE
RTYUIOPASDFGHJLZXCVBNMたち（適当ですm

（——）m（

「あつみーつけた」

「隊長取り囲みました！」

「変た ど変態きもいコンビです！」

「よくやった」

常夏コンビ

「おい！言い直そうとしてさらに酷くなってきたぞ！」

「なんだよ！おまえら！オレらは3年だぞ！」

「ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、
ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐは
っ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、
ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐは
っ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、
ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐは

っ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、
ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐは
っ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、ぐはっ、
ぐはー」「

生徒

『『『『『『『『『『『『ふっ雑魚が!』『』『』『』『』『』
『『『『『『『『『『『』

常夏コンビ

「いいつけるぞ!」

生徒

「どうやって?」

「3年生が」

「いいつけるんだ?」

「どうしてオレらの学年の廊下にいるって説明するんだ?」

常夏コンビ

『『『』

生徒

「さあ〜上に運ぶぞ〜」

同時刻

福原

「あの、西村先生」

西村

「なんだ？」

福原

「いいんですか？あれ」

今すぐ外で音が聞こえている。

西村

「オレは何も聞いていない。
それでいいだろ」

福原

「確かにそういわれればあれは空耳かな？」

西村

「そーゆーことだ」

初心忘れべからず SP! (後書き)

どうでしたか？

スペシャルメドレー。

明日からは一日多くても一個ぐらい 受験生なんて0のときが多いと思います。

でも、週にひとつぐらいできるといいと思っています。

のんびり読んでください！m——) m

じゃ、そんなところで！わらふくわらふく！
最高の年を！

PS /

ユニーク！180人突破！
一日で！まさかの驚き？！

明鏡止水

問題 国語

『明鏡止水』の意味を答えよ。

姫路

「一点の曇りもない鏡や静止している水のように、よこしまな心がなく明るく澄みきった心境を指す」

福原

「正解です。少し解説をすると、『明鏡』は一点のくもりもない鏡の意で「めいけい」とも読む。「止水」は静かにたたえられた澄んだ水の意」を表します。」

「使い方としては、『ただただ一切の思慮を捨ててしまつて妄想や邪念が、靈智をくもらすことのないようにしておくばかりだ。すなわちいわゆる明鏡止水のように、心を磨き澄ましておくばかりだ』という感じで使いますが、滅多に使いませんよね」

ムツリーニ

「オレの心!」

みんな

『どこが!』

雄二

「必殺高速逃げ術！明鏡止水！」

福原

「ゲームのやりすぎです。」

「あれ？どうしました？霧島さん」

霧島

「雄二逃がさない」

明久

「意味なんて分からないよ！でも、かつこいいからいいんだよ！世の中、そうやって出来ているんだよ！（大抵の漫画やゲームの必殺技名に、そんなに意味なんか無いよ！結局字面だよ！字面を世界を制するんだよ！）」

福原

「まさか、間違っていると知った上で“正しそうなこと”を言う人がいるなんて。さすがに驚きましたが、間違いは間違いです」

宵越しの銭は持たない

問題 国語

『宵^{よこし}越しの銭^{ぜに}は持たない』の意味を答えなさい。

姫路

「その日に得た収入はその日のうちに使い果たす。金銭に執着しない江戸っ子の気性をいった言葉。宵^{よこし}越しの銭は使わない。」

福原

「正解です」

「その言葉に近い言葉としてあるのは、『江戸っ子は宵^{よこし}越しの銭は持たぬ／宵^{よこし}越し／身が持たない／聞く耳を持たない／箸より重い物を持たない／文は遣りたし書く手は持たぬ／潮^{うしほ}越しの松／輪^{りん}越しの祭／夏^{なつ}越しの襦^{じゆ}／夏^{なつ}越しの袂^{たもと}』があります。この内の『江戸っ子は宵^{よこし}越しの銭は持たぬ』は覚えとくといいかもしれませんね」

明久

「そのまえにお金をちょうだいよ！」

福原

「ゲームを売ってください」

ムツリーニ

「貯金した」

福原

「ある意味合ってますね」

雄二

「翔子に奪われた」

福原

「霧島さんはそんな人ではありませんよ？」

霧島

「夫のお金を妻が持つべき」

雄二の母

「まあそれはいいことね」

雄二

「いや！待てや、こら！」

「返しやがれ！」

霧島

「ダメ」

明久・久保・美春・姫路・美波・霧島・FFF団

『『写真を買った』』』

福原

「そんなにいい写真ですか？

おや？なぜ同じ人があるんでしょうか？」

雨降って地固まる

問題 国語

『雨降って地固まる（あめふってじかたまる）』の意味を答えなさい。

姫路「揉め事など悪いことが起こったあとは、かえって前よりもよい状態になることのたとえ。」

福原

「正解です。」

「由来語源は、『雨が降ったあとは、かえって地面が固くなる』ことから転じたことわざだそうですよ」

「だからいざこざがある内に行動するのはダメですよね」

明久「アメが降ってきたから栄養が取れる」

福原「降ってきたら驚きです」

康太「雨が降ったら服が

「ブシャー」

福原「きつと雨が降る日には傘を持ち歩きます」

雄二「Fクラスにはいつでも雨が降っている」

福原「正かい

間違っではいませんね」

雨降って地固まる（後書き）

福原教師

大丈夫か？

石の上にも三年

問題 国語

『石の上にも三年』の意味を答えなさい。

姫路

「どんなに苦しくても大変でも、じつと辛抱すれば必ず報われる」

福原

「正解です」

「ちなみにこれは『冷たい石も三年座り続ければ、暖かくなる』という意味から語源由来になっているそうです。『三年座らなくても』と思けど、基本的に三年と言う数字含まれる意味合いとしては、“長い”と言う意味が含まれます。800と言う数字も「多い」と言うことに使われるのと同じだからだと思いますよ」

明久

「足がしびれて痛くなる」

福原

「そこが問題ではありません」

ムツツリーニ

「眠くなる」

福原

「おきていてください」

ムツツリーニ

「カメラさえあればいい」

雄二

「辛抱してたら（命）が逝^いく」

福原

「何を辛抱するつもりですか？」

福原の豆知識

「ちなみに江戸808町などは、実際には800町なかったと言われるそうですよ」

石橋を叩いて渡る

問題 国語

『石橋を叩いて渡る（いしばしをたたいてわたる）』の意味を答えなさい。

姫路

「堅固な石橋を、さらにたたいて安全を確かめてから渡ること。非常に用心深いことのたとえ。」

福原

「正解です」

「類義語としては、『石橋に鉄の杖／念には念を入れよ／浅き川も深く渡れ』

対義語としては、『危ない橋を渡る』があるそうですよ」

明久

「手が痛くなる」

福原

「君ならそう言っていると思いました」

ムツリーニ

「壊そうとがんばったが、壊れなかった」

福原

「壊さないでください」

雄二

「部屋に鍵をかけても意味がない」

福原

「どうしたんですか？」

「テスト用紙が若干濡れていますけど？」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8562p/>

バカテスト！ テスト問題！ 豆知識篇あり！

2011年5月31日00時48分発行